

令和2年度第3回袖ヶ浦市公民館運営審議会

1 開催日時 令和2年10月15日(木) 午後3時開会

2 開催場所 平岡公民館 2階視聴覚室

3 出席委員

委員長	稲毛 博夫	委員	片寄 礼子
副委員長	大野 俊江	委員	山田 まち子
副委員長	齋藤 隆彦	委員	篠原 和行
委員	代田 雅文	委員	前田 元子
委員	田中 輝博	委員	石井 喜三江

(欠席委員)

委員	庄司 三喜夫	委員	早川 敦
----	--------	----	------

4 出席職員

教育部長	根本 博之	長浦公民館顧問	石橋 健彦
生涯学習課長	生方 和義	根形公民館館長	大田 知司
市民会館館長	濱崎 雅仁	根形公民館顧問	平賀 栄三郎
市民会館主幹	大野 正彦	平岡公民館館長	鹿嶋 章夫
平川公民館館長	加藤 寿起	平岡公民館顧問	在原 徹
平川公民館顧問	今宮 公雄	平岡公民館副主幹	小川 修也
長浦公民館館長	柏木 喜男		

5 傍聴定員と傍聴人数

傍聴定員	5人
傍聴人数	0人

6 議 題

- (1) 市民会館・公民館事業の取組状況について
- (2) 袖ヶ浦市民生委員推せん会委員の推薦について
- (3) 袖ヶ浦市立図書館協議会委員の推薦について
- (4) 第36回袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員の推薦について

7 報 告

- (1) 市民会館・公民館まつりについて
- (2) 成年年齢引下げ後(令和5年以降)の成人式について

8 議 事

稲毛委員長

議題1、令和2年度市民会館・公民館の取組状況について、事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料に基づき、濱崎市民会館館長、加藤平川公民館館長、柏木長浦公民館館長、大田根形公民館館長、鹿嶋平岡公民館館長が説明。)

稲毛委員長

ただいまの説明について、委員の皆様のご質問等があればお受けします。

石井委員

平岡公民館の、小学生を対象に科学実験や体験学習について質問したい。個人的に科学実験をもっと平岡だけでなく、いろいろなところで幅広くやってもらいたいと思うが、科学実験をしてくださる方はどんな方か。ボランティアなのか。

在原平岡公民館顧問

元千葉県立現代産業科学館技術員の井上さんをお願いして実施した。技術員とは子どもに科学実験を教える仕事である。その方は横田在住である。

大野副委員長

市民会館でバスの利用など中止しているということであるが、根形公民館はニコニコ教室でバスを使用している。各公民館でかなりコロナの対応に差があるように思えるが、統一されているのではなく各館の判断でやっているのか。

料理教室でも、長浦公民館の男の料理教室では、野外で実施しており好評であり、これからも実施していきたいに対し、平岡公民館ではコロナ禍で断念を考えている。共通してこれはやる、これはやらないなど基準がないのか、お聞きしたい。

濱崎市民会館館長

高齢者学級の移動教室であるが、すべての教室で中止したわけではなく、昭和地区だと60人以上の方が参加されるため、リスクが高い高齢者は見合わせた。これは公民館のガイドラインに沿って各公民館でリスク評価をしたうえで実施している。また、当事者を代表する運営委員などによる運営委員会の中で話し合い、決定した。各公民館でリスク評価をしたうえで対応している状況である。

大田根形公民館館長

根形公民館の高齢者教室につきましては、各地区の運営委員（教室生で代表の方）と相談する中で、なかなか出かける機会がない、講座生同士でお話しする機会がないという中で月に一回の講座を楽しみにしており、できるだけ実施してほしいという声が多かったことから実施した。しかし、当然コロナ感染防止という観点から、講座実施時にマイクロバスの送迎を行っているが、のぞみ野地区については通常は一往復ですむところを、時間はかかるが、乗車人数を少なくして二往復で実施している。また、消毒の実施、換気を十分にしたなかでできる限りの対策を行っている。

昨日も移動教室を実施したが、事務局としては、今年はコロナ対策もあるので、移動教室を実施するか否かの打ち合わせをしたところ、一年で一回の移動教室を楽しみにしている、何とかならないかと相談をうけた。見学先も20名以上の団体はほとんど断られる中で、いくつかの場所が受け入れてもらえたため実施した。また、大型と中型が同じ日に確保できたこともあり、大型バス18名、中型バス11名という利用であった。高速代、駐車場代は倍かかってしまうが、それでも行きたい方がいらっしゃるので、コロナ対策など、消毒換気を十分行い実施した。いつもの参加者から比べると10人くらい少なかった。

片寄委員

計画の実施状況を見させてもらい、人を引き付ける企画ということで成人教育推進事業であるが、実施の制限があると思うが、行ってみたい、なんだろうと思わせる講座をお願いしたい。例えば市民会館の男塾、長浦公民館の野外でやった男の料理教室、根形公民館の地域再発見講座で山野貝塚やチバニアンなどタイムリーで新しい、ハッと興味を引く企画に講座生がたくさん集まってくれるとよいと思うし、これからも必要であると思う。

各館の特色をもった企画をお願いしたい。長浦公民館ならではの個性をもった企画をお願いしたい。例えば、長浦遊学塾でスマホとかパソコンとか機器を駆使して今一番知りたいこと、例えば、G o T o 関連の情報を流すとか、長浦公民館には合うと思うので、間に合えば考えていただきたい。各館のいろいろな特色がある成人教育事業になればと思う。

地域人材育成講座についてですが、市民会館は準備期間であり、平川公民館は地域課題解決講座の課題から地域人材育成講座につなげていくとのこと、根形公民館は昨年度のローリングストックに関連して、講座生自身が講師になって裾野を広げていくとのこと。今後に結びついていくと思う。

長浦公民館、平岡公民館については来年度の地域人材育成講座をどのように考えているのか。構想が今の段階であれば、お聞きしたい。

また、市民会館の広報を自治会員の回覧で拝見した。親業訓練入門の広報をど

こかで見た気がするが、チラシはスーパーに貼っているのか。

大野市民会館主幹

親業訓練入門講座のポスターは公民館か保育所だと思う。

片寄委員

今、インターネットなどあるが、自治会回覧などルールがあるかわからないが、難しいルールがなければ各館活用してもよいのではないか。

また、根形公民館のファミリーコンサートであるが、今回はやったか。書き初め教室はどうなっているのか。お聞きしたい。

鹿嶋平岡公民館館長

平岡公民館で考えている、来年度の地域人材育成講座の構想であるが、防災・災害対応について考えている。平岡地区は高齢化率が進んでいること、また、崖地が多く避難者が想定されるためである。また、避難時には職員は3、4名しかおらず、避難所を素早く設営するには多目的ホールの仕切りの設置など、市民の協力が必要である。その際の市民のリーダー作り、そういうことを念頭において構想している。

柏木長浦公民館館長

長浦地区の特色は、子育て世代が多い。また、学区には蔵波小、蔵波中、長浦小、長浦中4校があり、その中で、家もたくさん建っている。そこで、子育て、育児に長く携わってもらえるような人材を育てたいと考えている。現時点では、子育て、育児に係る地域人材の育成を考えている。

また、委員から指摘があったように、パソコンやスマホを使った成人教育など、参考にさせていただき、入れられるものがあれば検討していく。

平賀根形公民館顧問

根形ファミリーコンサートについては、8月8日(土)に11時より、例年は視聴覚室だが、今回は多目的ホールで実施済みである。ニコニコ教室、うたたねハッピークラブと合同開催であった。40数名の参加があった。演奏者は袖ヶ浦市出身の方を含む3名であった。

演奏者は、withコロナを気にしながら、演奏するときは離れて行うが、話すときはマスクをして、マイクで話すなど、非常に気を付けながら行っていた。終わった後、話を聞いたところ、コロナ禍でコンサートができない中でやっていただいてありがたいとのことだった。

書道教室は、例年12月下旬に冬休みに入ったころ行っている。今年度も実施する予定である。近くなったら小学校と書道サークルに連絡をとる予定である。

濱崎市民会館館長

回覧の件ですが、以前に一軒一軒配送をお願いすることもあったが、現在は回覧で行っている。今回は全市内対象であったため、市内全域に配布で対応させていただいた。他の館もそのようにしている。

片寄委員

回覧にルールや制約はないのか。

濱崎市民会館館長

公民館主催事業であれば、可能である。配布には市民活動支援課に決裁をうけてから回覧している。

前田委員

あらゆる世代を対象にして、地域の特性を生かし、新しいニーズを取り入れて本当に幅広い事業展開をされていることに感謝している。

日頃から、あらゆる世代の方が公民館を利用するが、特に高齢化が進んでいるので、高齢者対象の事業について、高齢者が気軽に公民館へ行けて、公民館職員と会話を楽しみ、孤独にならないようにできたらよいと思う。今日の説明を聞かせてもらい、どの公民館も高齢者対象の教室の回数も多いし、募集人数も多いので力を入れている。コロナ禍でなかなかできないところもあると思うが、そういった面を考えてくださっているというのがとてもありがたい。

私の知り合いの高齢者の中に、公民館の職員と会話を楽しむのを目的としている方もいらっしゃる。研修旅行に行つて、誰々さんととても楽しい話ができただけ、誰々さんは話してくれなかった、といていた近所の方もいたので、きちんと会話をしながら、他愛もないことでよいと思うので、職員の方も楽しんでくれたらよいと思う。

篠原委員

コロナで先が見えなく、非常に大変であるとうかがい知ることができる。実施をしながらバスの大と小で行ったり、窓を開けたり色々大変だと思う。

何かあったら大変だからといってやめるのは簡単だが、それを実施して、検証してこうやれば大丈夫だとやっていけば、次に進んでいくのではないかと思う。

今年はやめようと思ったら、その事業のことは考えず、捨ててしまう。そして、今できることはなにか、3月まで何ができるのか。新しいものを考えて、切ってしまうてもよいように思う。コロナという理由をはっきり言って、今年はやりません、ということで切ってもよいと思う。

ただ、切ったら代替りのものを考えているが、今、交流が非常に欠けてきてい

る。公民館に足が痛くて来られない人などでも、無料通話・メールアプリなどを使って連絡をとる方法やリモート等で講座ができないか。そうすれば、少し体調を崩して今日は行けないけど話がしたいな、進捗が知りたいなという人と連絡を取ることができる。お金がかかることではあるが、リモートができるのであれば徐々にやり方を教えてあげて、やれる方はやるという形で広げていったらよいのではないか。防災の面でも活きると思う。少しずつやっていったら広がっていくのではないか。そうすれば高齢者の生きがいにもつながると思う。

片寄委員

根形公民館に聞きたいが、中学校家庭教育学級では、根形中PTAに委託した事業運営ではなく、公民館主催事業として実施するとあるが、理由について知りたい。

次に、ワーキングママ支援講座であるが、8月の土曜日すべて実施したということで、これから働くことを考えているお母さんが18人中どれくらいいるのか知りたい。

また、地域人材育成講座では、講座生が講師になり、裾野を広げていったということで、それは良いことだと思う。今回の防災講座につきまして防災の講演会を開くということだが、できれば、昨年育った人材もプラスして講演会に広げていったら、地域の講座生の活躍の場が確保できるのではないか。その辺はいかがでしょうか。

大田根形公民館館長

家庭教育学級であるが、根形地区は小学校、中学校と同じ顔ぶれで9年間過ごしている。対象者も多くはないので、小中一緒に家庭教育学級を实际やっている。

公民館の家庭教育担当職員と中学校PTAの研修委員との話の中で、通常であれば委託契約をして、PTAに運営をお願いしているが、今回は、話し合いの中でコロナの影響もあり、今年は、委託を受けてのPTA主催での実施は遠慮したいとのこと。

ただ、全くやらないのではなく、今年度は公民館が主体となって実施を考えている。

ワーキングママは、働いている方もいらっしゃるし、これから働こうと考えている方の参加もあった。ただ、データが手持ちの資料が無いので、この場での回答は、ご勘弁いただきたい。

地域人材育成講座で、昨年度はローリングストックを実施して、これから広げていったらという話ですが、実は、本来は下新田地区の住人を対象に防災講座、去年は地区の方を集めて、備蓄倉庫の中を確認するというところをした。

根形地区の下新田と防災講座を開き、その中で去年ローリングストックを受けた方を講師に実施する予定であったが、コロナの影響で中止になってしまっ

た。

大野副委員長

全館にお願いであるが、偶然、孫が久留里の資料館のチラシを持ってきた。内容は「疫病ときみつの信仰」というものであった。孫からぜひ行きたいから今度連れて行ってほしいと言われた。私たちが行く行かないを判断するのではなく、各学校などにチラシやPRをしていくのも大切であると思う。もしこれが公民館だけしかなかったら、孫は知らなかっただろう。いろいろな方法でPRしていくのも必要であると感じた。

稲毛委員長

他にございませんか。それでは質疑がないようですので、議題1についてはこれで終了いたします。

続いて、議題2、袖ヶ浦市民生委員推せん会委員の推薦について、事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料に基づき、大野市民会館主幹が説明。)

稲毛委員長

前鈴木委員の後任を選出しなければならないが、立候補者はいますか。いないようですので、事務局案があれば披露してもらいたい。

大野市民会館主幹

山田委員にお願いしたい。

稲毛委員長

山田委員よろしいですか。皆様もよろしいですか。

よろしいようですので、山田委員よろしくをお願いします。

次に、議題3、袖ヶ浦市立図書館協議会委員の選出について、事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料に基づき、大野市民会館主幹が説明。)

稲毛委員長

こちらの図書館委員につきましては、引き続き大野副委員長にお願いしたいと思っております。よろしいですか。

よろしいようですので、大野副委員長よろしく申し上げます。

次に議題4、第36回袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員の推薦について、事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料に基づき、大野市民会館主幹が説明。)

稲毛委員長

こちらの実行委員につきましては、委員の経験年数や他の委員会等の委員に選出されている委員などを考慮して、片寄委員にお願いしたいと思います。よろしいですか。

よろしいようですので、片寄委員よろしく申し上げます。

議題についてはこれで終了いたします。

それでは、報告に入ります。報告1、市民会館・公民館まつりについて、事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料に基づき、濱崎市民会館館長が説明。)

稲毛委員長

ただいまの説明について、委員の皆様のご質問等があればお受けします。

篠原委員

検温や人数制限についてはどうなっているのか。

濱崎市民会館館長

マスクの着用、事前の検温、37.5℃以上の方は見合わせてくださいという案内、受付で名簿に記入してもらい、受付も密にならないような工夫をする。

大野副委員長

地域を超えて入場制限はしているのか。

濱崎市民会館館長

していない。

稲毛委員長

他にございませんか。それでは質疑がないようですので、報告1についてはこれで終了いたします。

続いて、報告2、成年年齢引下げ後（令和5年以降）の成人式について、事務局より説明をお願いします。

事務局

（資料に基づき、濱崎市民会館館長が説明。）

成人式の年齢についてはこれまで通り20歳とすることに決定した。

20歳とする理由として、昨年度、新成人へアンケートを実施したところ、9割以上が、20歳がよいと回答した。また、公民館運営審議会、社会教育委員よりご意見を伺った結果によるものである。20歳という年齢を人生の節目と考えていきたい。もし、18歳成人とする場合は、就職や進学などと重なり、不安を与えてしまうおそれがある。

稲毛委員長

ただいまの説明について、委員の皆様のご質問等があればお受けします。

片寄委員

これからもずっと20歳なのか。

濱崎市民会館館長

そうである。

稲毛委員長

他にごいませんか。それでは質疑がないようですので、報告について終了いたします。

続いて、その他に入ります。事務局なにかありますか。

濱崎市民会館館長

11月19日、20日に予定されていた千葉県公民館研究大会の開催が中止となったが、11月19日より全体会（基調講演）を動画配信する予定である。

分科会については大会報告書を発行し報告する予定である。大会冊子は委員の皆様にも配布する予定である。

稲毛委員長

他に何かございますか。

それでは、以上をもちまして、本日の議事はすべて終了いたしました。慎重審議ありがとうございました。

午後4時23分 閉会

令和2年度第3回袖ヶ浦市公民館運営審議会

日時：令和2年10月15日（木）

午後3時～午後5時

場所：平岡公民館 2階視聴覚室

次 第

1 開会のことば

2 委員長あいさつ

3 教育部長あいさつ

4 議題

- (1) 市民会館・公民館事業の取組状況について
- (2) 袖ヶ浦市民生委員推せん会委員の推薦について
- (3) 袖ヶ浦市立図書館協議会委員の推薦について

5 報告

- (1) 市民会館・公民館まつりについて
- (2) 成年年齢引下げ後（令和5年以降）の成人式について

6 その他

7 閉会のことば

第24期袖ヶ浦市公民館運営審議会委員名簿

No.	氏名	選出区分	備考
1	しょうじ みきお 庄司 三喜夫	学校教育 小中学校長会代表	2期目
2	しろた まさふみ 代田 雅文	社会教育 文化協会代表	2期目
3	たなか てるひろ 田中 輝博	社会教育 子ども会育成会連絡協 議会代表	3期目
4	はやかわ あつし 早川 敦	社会教育 音楽協会代表	3期目
5	いなげ ひろお 稲毛 博夫	社会教育 体育協会代表	委員長 8期目
6	さいとう たかひこ 齋藤 隆彦	家庭教育	副委員長 3期目
7	おおの としえ 大野 俊江	学識経験者	副委員長 5期目
8	かたよせ れいこ 片寄 礼子	学識経験者	3期目
9	やまだ まちこ 山田 まち子	学識経験者	2期目
10	しのはら かずゆき 篠原 和行	学識経験者	1期目
11	まえだ もとこ 前田 元子	学識経験者	1期目
12	いしい きみえ 石井 喜三江	公募委員	1期目

任期 令和2年7月1日から令和4年6月30日まで

議題（１）市民会館・公民館事業の取組状況について

【市民会館】

◎ホームページなどの情報発信の工夫に努め、昭和地区の学習拠点として多くの住民に利用される施設を目指します。また、各種団体など多様な主体との連携・協働により、青少年健全育成や芸術文化の振興活動を支援します。

事業名		令和2年度 時期・回数	対象・人数	応募状況	取組状況	
目標 1 ② (ア) 家庭の教育力向上のための支援	家庭教育総合推進事業	乳幼児家庭教育学級（うたたねハッピーくらぶ）（根形公民館と合同）	8月～12月 （全7回）	0歳から就学前の幼児を持つ保護者15人	15家族	根形公民館と共催で、対象を0歳児を持つ保護者までとした「乳幼児家庭教育学級」として実施する。土日開催の教室を中心として、親子で参加できる内容を充実させる。今年度は新型コロナウイルス感染症を考慮し、昨年度より回数を減らして実施する。
		地域家庭教育学級	10月～2月 （調整中）	昭和地区の小学生の保護者20人	毎回募集	昭和小学校・奈良輪小学校PTAが主体となり企画しているが、新型コロナウイルス感染症に対して実施の可否を検討しており、調整中となっている。合同講演会を10月7日に実施する。
		中学校家庭教育学級	11月18日 （全1回）	昭和中学校生徒の保護者	調整中	今年度は新型コロナウイルス感染症の学校への影響を考慮し、合同講演会のみで開催。変革期における子どもたちの学校生活について学習する。
		親業訓練入門講座	11月7日,28日 （全2回）	高校生までの子を持つ保護者20人	募集中	「一人の人間を生み、養い、社会的に一人前になるまで育てる」親業の入門講座を親業訓練協会に委託して実施する。
目標 1 ③ (ア) 公民館における青少年事業の充実	青少年教育推進事業	子どもチャレンジ教室	未定	昭和地区の小学4年～6年生40人	募集中	昭和地区の小学生を対象として、創作活動、自然体験などを通じ、仲間づくり・自立心・協調性を習得することを目的とする。今年度は5月に募集を開始したが、小学校における新型コロナウイルス感染症対策の関係で、現状では学校及び学年を超えた参加者募集が難しいことから、開催時期及び回数については未定である。
目標 2 ② (ア) 市民への学習機会の提供と地域と連携した公民館活動の充実	地域人材育成講座		今年度は準備期間とし、次年度より開設	市民	計画中	日常生活や地域の課題について、学習や活動のテーマの意見を市民会館利用者から収集している。
	成人教育推進事業	女性セミナー	9月4日～2月 （全6回）	昭和地区成人女性40人	27	昨年度の講座生アンケートなどを参考に、社会教育推進員との協働で事業を計画した。「暮らしと環境を考えよう」をテーマとして取り上げ、健康、環境、男女共同参画、防災などについて学習する。

事業名		令和2年度 時期・回数	対象・人数	応募状況	取組状況	
目標2② (ア)市民 への学習 機会の提 供と地域と 連携した 公民館活 動の充実	成人教育 推進事業	さわやかセミナー	11月～1月 (全3回)	市内在住・ 在勤の男性 20人	募集中	社会教育推進員が主体となり 事業を計画している。これまで袖 ヶ浦市に居住してきた人だけで なく、新規居住者も対象とし自分 たちの住む市の魅力を知り、愛 着を深めることを目的にする。今 年度は市民の身近な憩いの場 である袖ヶ浦公園を舞台として、 テーマを「袖ヶ浦公園の楽しみ 方」として実施する。
		単発講座	7月・12月 (全2回)	市内在住・ 在勤の成人	7月4人 11月募集 予定	着物着付け入門講座の開催
		舞台コーディネー ター養成講座	12月～2月 (全4回)	大ホール利 用者及び一 般市民	計画中	大ホール設備の照明、音響装 置、舞台機構を用い効果的な使 用方法や実際の仕込、操作、片 付けまでを体験する。
	高齢者い きがい促 進事業	昭和ふれあい教室 (高齢者教室)	9月30日～ 1月 (全5回)	昭和地区の 60歳以上の 方100人	133	昭和地区4地区の運営委員及 び社会教育推進員との協働で事 業を計画した。健康や防災など のテーマを取り上げて実施し、い きがいと仲間づくりの促進を図 る。

【平川公民館】

◎平川地区の地域コミュニティ・生涯学習の拠点として、実生活に即した教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、地域住民の教養の向上、健康の増進等を図り、もって、地域の生活・文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目指します。

事業名		令和2年度 時期・回数	対象・人数	応募状況	取組状況	
目標1② (ア)家庭の教育力向上のための支援	家庭教育総合推進事業	幼児家庭教育学級(すまいる学級)(平岡公民館と合同)	8月～12月(全5回)	2歳から就学前の幼児を持つ保護者 20人	15人	継続しての申込みや学級生から友達への声かけ等で15名でスタートした。内容は、コロナウイルス感染症対策をし、かつ親子で行えるものとしている。
		中富地域家庭教育学級	未定(全2回)	中川小学校児童の保護者	各回ごとに募集	今年度は新型コロナウイルス感染症を考慮し、回数を減らして実施。10月に合同講演会、12月に食育講話を開催予定。
		平川中学校家庭教育学級	未定(未定)	平川中学校生徒の保護者	各回ごとに募集	8月に平川中PTAと打ち合わせを行ったが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、実施については、しばらく様子を見ることとした。10月中に再度打合せ予定。
目標1③ (ア)公民館における青少年事業の充実	青少年教育推進事業	子どもクラブ	9月～12月(全3回)	中川小・平岡小4～6年生	各回ごとに募集	担当推進員と連携し、家庭や学校ではできない体験活動をメインに企画している。 9/19に予定していた第1回講座(ハイキング)は、コロナ禍により開催を見送った。
		書き初め教室	12月(全1回)	中富地区の小学3～6年生 20人	—	小学生を対象として冬休みに書き初め講座を開催予定。
目標2② (ア)市民への学習機会の提供と地域と連携した公民館活動の充実	成人教育推進事業	女性セミナー	7月～2月(全7回)	中富地区の成人女性 30人	29人	健康についての関心が非常に高いので、昨年度から引き続き「健康」をテーマとした内容を中心に7月から講座を展開している。
		園芸講座	5月～2月(全8回)	市内在住・在勤成人 30人	12人	農業センターと連携し、おいしい野菜をつくるための基礎知識や落葉果樹の剪定方法等について学習している。 5・6月に予定していた第1・2回講座は、コロナ禍のため中止した。
		地域課題解決講座	未定	市民	各回ごとに募集	社会教育推進員・女性セミナー受講生・うぐいす学級生にアンケートを実施。
		単発講座	未定(全3回)	市民	—	調整中
	高齢者いきがい促進事業	うぐいす学級(高齢者教室)	7月～1月(全4回)	中富地区の60歳以上の方 50人	35人	学級生の構成は、中富地区3地区の地区学級生と、広報「そでがうら」やロコミで応募した個人学級生で成り立っている。第1回に落語講演を行った。社会教育推進員の意見を取り入れ実施している。
高齢者講座		未定(未定)	中富地区の60歳以上の方 延べ20人	各回ごとに募集	中富地区社会福祉協議会の「いきいきサロン」と共催で三味線・落語・レクなどを行う予定であったが、「いきいきサロン」がコロナ禍により休止中で、再開時期も未定である。	

【長浦公民館】

“温もりと喜びが集う公民館”人と人が交流する中で温もりを感じるとともに、学ぶ喜びや創造する喜びを共有し、ワクワクしながら集う地域コミュニティーの核となる公民館をめざします。

事業名		令和2年度 時期・回数	対象・人数	応募状況	取組状況	
目標1② (ア)家庭の教育力向上のための支援	家庭教育総合推進事業	幼児家庭教育学級	9月～12月 (全5回)	2歳から小学校就学前の幼児を持つ保護者15人	6人	第1回目「しゃぼん玉で遊ぼう」からスタートした。密にならず講座生同士の交流ができるようにしている。
		地域家庭教育学級	未定 (未定)	長浦・蔵波地区の小学生を持つ保護者 各回募集	各回募集	第1回「栄養講話(蔵波小)」からスタートした。長浦小PTA及び蔵波小PTAと共催で、新型コロナの影響を鑑みながら事業を計画している。
		中学校家庭教育学級	9月～2月 (全3回)	長浦・蔵波地区の中学生を持つ保護者 各回募集	各回募集	長浦中PTA及び蔵波中PTAに委託し各中学校PTA研修委員が事業を運営している。今年度は委託回数を減らして契約を行った。(実施回数:4回→2回)
目標1③ (ア)公民館における青少年事業の充実	青少年教育推進事業	わんぱく教室	未定 (未定)	長浦小・蔵波小の4～6年生50人	各回募集	子どもたちが公民館で多様な体験を共有し、異学校異学年の児童が交流できるような内容で活動する予定。
		長浦ジュニアお琴・尺八教室	未定 (未定)	長浦小・蔵波小・昭和小・奈良輪小の4～6年生17人	10人	子どもたちが家庭で和楽器に親しむ機会が少ないことから、和楽器の演奏方法を学び、演奏できるようにすることを目指し活動している。また、昨年度から引き続き参加している受講者もいる。
目標2② (ア)市民への学習機会の提供と地域と連携した公民館活動の充実	成人教育推進事業	女性セミナー	6月～1月 (全7回)	長浦地区の成人女性50人	32人	新型コロナ対策室に講師を依頼し講座を開催したり、介護予防についての講座を開催し、コロナ禍における健康について考える講座を開催している。
		男の料理教室 (男性セミナー)	7月～12月 (全5回)	市内在住・在勤成人男性30人	10人	今年度は調理実習に焦点を当てて活動している。第1回目は新型コロナ対策として、密を避けるために野外での調理実習を行った。
	成人教育推進事業	ながうら遊学塾	6月～2月 (全6回)	成人(長浦地区優先)40人	35人	日常生活に即して、健康づくり・教養・実学など様々な分野の学習を行う。
		お正月飾りづくり講習会	12月 (全1回)	市内在住・在勤成人25人	受付前	お飾りを飾って新年を迎えるわが国の伝統行事を大切にするため、お正月飾りの作り方を学ぶ。
高齢者いきがい促進事業	長浦さわやかスクール(高齢者教室)	7月～1月 (全7回)	長浦地区の60歳以上の方250人	194人	運営委員及び社会教育推進員が主体となり事業計画を作成し実施している。 市の新型コロナ対策室の職員に依頼した健康講話、長浦おかのうえ図書館と連携した映画鑑賞会を行うとともに、大人数が参加することを考慮した企画・運営をしている。	

【根形公民館】

◎人々の暮らしと地域に根ざした社会教育機関として、地域住民が学習をとおして、行政や関係団体との連携・協力により、住民の自治能力を高めることを目指して事業を展開していきます。

事業名		令和2年度 時期・回数	対象・人数	応募状況	取組状況	
目標1② (ア)家庭 の教育力 向上のため の支援	家庭教育 総合推進 事業	乳幼児家庭教育学級(うたたねハッピーくらぶ)(市民会館と合同)	8月～12月 (全7回)	0歳から就学前 の幼児を持つ 保護者15人	15家族	令和元年度から市民会館と合同で開催し、対象を0歳から就学前の子どもを持つ保護者としている。土日の開催を増やし、父親や子どもと一緒に参加できる内容を取り入れ、より多くの参加を呼びかけるとともに、学級生同士の更なる交流を目指す。 乳幼児の参加も多いため、新型コロナウイルス感染症対策を徹底した上で実施している。
		地域家庭教育学級	10月～12月 (全2回)	根形地区の小 学生の保護者 20人	随時募集	今年度も中学校家庭教育学級と合同で講座を実施予定。
		中学校家庭教育学級	11月～12月 (全2回)	根形中学校生 徒の保護者 20人	随時募集	今年度は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、根形中PTAに委託した事業運営ではなく、公民館主催事業として実施する。
		ワーキングママ支援講座	8月～9月 (全4回)	3歳～5歳の子 を持つ母親・こ れから働くこと を考えている母 親 20人	18人	働く母親に対して、親子のより良いコミュニケーションを図れるような様々な視点から支援し、子どもの心に寄り添いつつ、仕事と子育ての両立ができるよう後押しをした。
目標1③ (ア)公民 館における 青少年事業 の充実	青少年教育 推進事業	花まる絵画教室	6月～12月 (全6回)	市内小学1年 ～3年生16人	16人	応募多数のため、令和元年同様、定員を増やすことも考えたが、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底するため、抽選を行い、市内全域の小学校1～3年生16名を選び講座生とし、飛沫防止のため、机にビニールシートを設置するなど、衛生管理を徹底し実施している。講師の指導のもと、のびのびと作品制作に取り組んでいる。
		子ども絵画教室	6月～1月 (全8回)	市内小学4年 ～6年生16人	8人	子どもたちは、とても集中して絵を描いており、絵画にふれる良い機会となっている。 なお、講座で作成した絵は、根形公民館サークル等展示会で展示する。
		ねがたオープンキャンパス(ねこまる)	8月12日 8月17日 2日間	N.O.C(根形地区の青少年)及び袖ヶ浦市レクリエーション協会等 根形小児童	25人	根形小の4年生から6年生を対象に、2日間開催した。社会人や大学生等で構成されているN.O.Cが中心となり、袖ヶ浦市レクリエーション協会等と事業に取り組み、今年度も多世代交流を図ることができた。

事業名		令和2年度 時期・回数	対象・人数	応募状況	取組状況	
目標2② (ア)市民 への学習 機会の提 供と地域と 連携した 公民館活 動の充実	地域人材育成講座		10月17日 他	根形地区住民	募集中	10月17日(土)に、根形地区地域防災講演会を開催する。 また、下新田区との合同防災講座も実施に向けて区長と相談中である。
	成人教育 推進事業	成人絵画教室	6月～2月 (全10回)	市内在住・在 勤成人15人	14人	新型コロナウイルス感染の関係により開講が遅れたが、例年どおり全10回実施していく。 絵画の基礎となる技法や画材について習得し、静物画やデッサンを仲間と楽しみながら学習している。今後は、風景写生を体験し、活動の成果として、サークル作品展等への出品を目指している。
		地域再発見講座	7月～1月 (全7回)	市内在住・在 勤成人20人	20人	まちの成り立ちを見直そうをテーマに、山野貝塚やチバニアン時代の地層など、大地やその歴史的背景を学んだ。 また、郷土博物館の展示・バックヤードの見学や社寺など、袖ヶ浦市の歴史について学習していく。
高齢者い きが促 進事業	根形ニコニコ教室 (高齢者教室)	6月～2月 (全9回)	根形地区の60 歳以上の男女 70人	58人	根形地区内3地区の地区運営委員、社会教育推進員と協力して講座を運営している。今年度は新型コロナウイルスの関係で、例年より1回少ない、全9回を実施予定。 ○学級生の目標として、 ・積極的に楽しく参加する ・多くの学級生との会話を楽しむ ・教室に入っていない人に声をかける を掲げて講座を実施している。	

【平岡公民館】

◎地域住民の学習ニーズや地域の実情に応じ、様々な学習機会や世代間の交流の場を提供するとともに、活力ある地域づくりを目指す拠点として、各種事業を展開していきます。

事業名		令和2年度 時期・回数	対象・人数	応募状況	取組状況	
目標1② (ア)家庭の教育力向上のための支援	家庭教育総合推進事業	幼児家庭教育学級(すまいる学級)(平岡公民館と合同)	8月～12月 (全5回)	2歳から就学前の幼児を持つ保護者20人	15人	継続しての申込みや学級生から友達への声かけ等で15名でスタートした。内容は、コロナウイルス感染症対策をしかつ、親子で行えるものとしている。
		地域家庭教育学級	9月～12月 (全4回)	平岡小学校児童の保護者20人	各回ごとに募集	PTA役員・社会教育推進員の意見を取り入れ講座内容を決定することにより、より良い学習の場となるよう図っている。
目標1③ (ア)公民館における青少年事業の充実	青少年教育推進事業	ひらおか子ども教室	9月～2月 (全5回)	20人 各回ごとに募集	10月 募集予定	市内の小学生を対象に、科学実験や体験学習などを通じて、新たな発見や気づきの場とする。
目標2② (ア)市民への学習機会の提供と地域と連携した公民館活動の充実	成人教育推進事業	わくわく女性倶楽部	9月～1月 (全6回)	平岡地区の成人女性30人	33人	「新しい生活様式」を年間テーマとし、健康に関する講座を中心にものづくりや移動教室を行う。
		国際理解セミナー	10月～2月 (全5回)	市内在住・在勤一般成人20人	10月 募集予定	様々な分野で活動している講師を招き、知らない諸外国の社会情勢や文化について学び、国際理解をより深める。
		男性のための料理教室	12月 (全1回)	平岡地区の成人男性15人	12月 募集予定	料理をしたことのない男性を対象に食事や健康への関心を深めるとともに、楽しく調理実習を行う。
		ひらおかハッピータイム(世代間交流事業)	12月 (全1回)	子どもから大人まで30人	10月 募集予定	世代間の交流をとおして郷土愛を育む。
	高齢者いきがい促進事業	ひらおかシニアセミナー(高齢者教室)	7月～2月 (全8回)	平岡地区の60歳以上の方50人	40人	健康で明るく生き生きと楽しく過ごしていくために、軽運動、健康講座、移動教室を行う。

議題（２）袖ヶ浦市民生委員推せん会委員の推薦について

鈴木前委員が退任したことから、後任の袖ヶ浦市民生委員推せん会委員を推薦するものです。

・任 期 委嘱の日から令和４年１１月３０日まで

袖ヶ浦市民生委員推せん会委員（１名）

○民生委員法（抄）

第８条 民生委員推薦会は、委員若干人でこれを組織する。

２ 委員は、当該市町村の区域の実情に通ずる者のうちから、市町村長が委嘱する。

３ 民生委員推薦会に委員長一人を置く。委員長は、委員の互選とする。

４ 前三項に定めるもののほか、委員長及び委員の任期並びに委員長の職務その他民生委員推薦会に関し必要な事項は、政令でこれを定める。

○民生委員法施行令（抄）

第一条 民生委員推薦会の委員長の任期は、民生委員推薦会においてこれを定める。

２ 民生委員推薦会の委員の任期は、三年とする。但し、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

３ 委員が左の各号の一に該当する場合には、任期中であつても、市町村長（特別区の区長を含む。以下同じ。）は、これを解嘱することができる。

一 職務の遂行に支障があり、又はこれに堪えない場合

二 委員たるにふさわしくない非行のあつた場合

４ 委員がその職務上の地位を政党又は政治的目的のために利用した場合は、前項の規定に従い解嘱せられるものとする。

第七条 前各条で定めるものの外、民生委員推薦会の委員の定数その他民生委員推薦会に関し必要な事項は、市町村長がこれを定める。

○袖ヶ浦市民生委員推せん会規則（抄）

（趣旨）

第１条 この規則は、民生委員法施行令（昭和23年政令第226号）第7条の規定により、袖ヶ浦市民生委員推せん会（以下「推せん会」という。）に関し必要な事項を定めるものとする。

（定数及び組織）

第２条 推せん会は、委員14人以内で組織する。

２ 委員は、次の各号に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

(1) 民生委員

(2) 主任児童委員

(3) 社会福祉事業の実施に関係のある者

(4) 市の区域を単位とする社会福祉関係団体の代表者

(5) 教育に関係のある者

(6) 関係行政機関の職員

(7) 学識経験のある者

(8) 前各号に掲げる者のほか、市長が必要と認める者

議題（3）袖ヶ浦市立図書館協議会委員の選出について

令和2年9月18日付け袖教図第651号にて、袖ヶ浦市教育委員会教育長より、別紙（写）のとおり、第18期袖ヶ浦市立図書館協議会委員の推薦について依頼があったことから、委員1名の推薦を行うものです。

- ・任期 令和2年12月1日から令和4年11月30日まで（2年間）

袖ヶ浦市立図書館協議会委員（1名） _____

○図書館法（抄）

（図書館協議会）

第十四条 公立図書館に図書館協議会を置くことができる。

2 図書館協議会は、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関とする。

第十五条 図書館協議会の委員は、当該図書館を設置する地方公共団体の教育委員会が任命する。

第十六条 図書館協議会の設置、その委員の任命の基準、定数及び任期その他図書館協議会に関し必要な事項については、当該図書館を設置する地方公共団体の条例で定めなければならない。この場合において、委員の任命の基準については、文部科学省令で定める基準を参酌するものとする。

○図書館法施行規則（抄）

第十二条 法第十六条の文部科学省令で定める基準は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から任命することとする。

○袖ヶ浦市立図書館設置条例（抄）

（図書館協議会）

第4条 法第14条の規定により、袖ヶ浦市立図書館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会の委員（以下「委員」という。）は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、袖ヶ浦市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が任命する。

3 委員の定数は、10人以内とする。

4 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

袖 教 図 第 6 5 1 号
令和 2 年 9 月 1 8 日

袖ヶ浦市公民館運営審議会
委員長 稲毛 博夫 様

袖ヶ浦市教育委員会
教育長 御園 朋夫



第 1 8 期袖ヶ浦市立図書館協議会委員の推薦について (依頼)
初秋の候、貴職におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
日頃より、図書館運営につきましては、格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、貴団体より推薦していただきました 図書館協議会・大野 俊江委員 の
任期は、令和 2 年 1 1 月 3 0 日をもって満了となります。

つきましては、ご多用の折り誠に恐れ入りますが、貴団体より、第 1 8 期図書館協議会委員を下記のとおり 1 名 推薦くださるようお願い申し上げます。

記

1. 推薦締切日 令和 2 年 1 0 月 1 6 日 (金)
2. 推薦調書 1 部
3. 委員の任期 令和 2 年 1 2 月 1 日から
令和 4 年 1 1 月 3 0 日まで (2 年)
4. 提出場所 袖ヶ浦市立中央図書館
TEL (6 3) 4 6 4 6
担当者：庶務班 今坂 公一

議題（４）第３６回袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員の推薦について

令和２年１０月１４日付け袖教生第１７６０号にて、袖ヶ浦市社会教育委員委員長より、別紙（写）のとおり、第３６回袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員の推薦について依頼があったことから、委員１名の推薦を行うものです。

- ・実行委員スケジュール 第１回実行委員会議 令和２年１１月２０日
- 第２回実行委員会議 令和３年 １月２９日
- 生涯学習推進大会当日 令和３年 ２月１３日

袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員（１名） _____

第３６回 袖ヶ浦市生涯学習推進大会要項（抄）

１．趣旨

少子高齢化・都市化・情報化が進み、地域や人どうしの結びつきが希薄になりつつある昨今、以前のように他者と深く関わりながら生きていくことは、より困難になりつつあります。

流動化と孤立化に代表される社会変化の中では個人のニーズが重視される反面、つながり関わる中で生まれる“絆”は、人生をより豊かで生きがいのあるものに変えていく力を持っています。

袖ヶ浦市では、市内にある社会教育関係機関、団体、そして個人が緊密につながりあい、支え合いながら幅広く学習機会を提供し合うことで、人々が、いつでも、自由に学習機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に活かされるような地域社会を目指しています。

このような中、生涯を通して学習することの意義について市民の理解を一層深めるとともに、学習意欲の向上と学習活動への参加の促進を図ります。

２．大会テーマ 「学び つながり 支えあうまち そでがうら」

３．主催 袖ヶ浦市社会教育委員 袖ヶ浦市教育委員会

４．主管 袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員会

５．期日 令和３年２月１３日（土）

６．会場 袖ヶ浦市民会館 大ホール



袖 教 生 第 1 7 6 0 号
令 和 2 年 1 0 月 1 4 日

袖ヶ浦市公民館運営審議会
委員長 稲毛 博夫 様

袖ヶ浦市社会教育委員
委員長 二宮 義文

「第36回袖ヶ浦市生涯学習推進大会」実行委員の選出について（依頼）

錦秋の候、貴職におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より本市生涯学習の推進につきまして、格別なるご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、令和3年2月13日（土）に開催予定の「第36回袖ヶ浦市生涯学習推進大会」は、実行委員制で運営されます。

つきましては下記のとおり、実行委員をご推薦くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 依頼内容

貴団体より実行委員 **1名** を選出し、別紙推薦書の提出をお願いします。

ご推薦いただいた実行委員様に、別紙の実行委員会開催通知をお渡しください。

2. 推薦書提出締切 **令和2年11月6日(金)**

3. 今後の実行委員スケジュール

第1回実行委員会議 令和2年11月20日（金）18：30～【袖ヶ浦市役所旧館3F大会議室】

第2回実行委員会議 令和3年 1月29日（金）18：30～【袖ヶ浦市役所旧館3F大会議室】

生涯学習推進大会当日 令和3年 2月13日（土）10：30～【袖ヶ浦市民会館】

4. 添付文書

- ① 生涯学習推進大会実行委員推薦書
- ② 第36回袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員会議及び生涯学習推進大会の開催について（通知）
- ③ 第36回袖ヶ浦市生涯学習推進大会要項

【提出先・連絡先】教育委員会生涯学習課

担当：鶴岡 TEL 62-3743（直通）

FAX 63-9680

E-mail: sode30@city.sodegaura.chiba.jp

報告（１）市民会館・公民館まつりについて

今年度の市民会館・公民館まつりは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止し、サークル・団体活動などの発表の機会として、サークル作品展などを行います。

場所	日時	主な展示場所
市民会館	10月31日（土）～11月1日（日） 午前9時～午後4時	大ホール1階ホワイエ
平川公民館	11月7日（土）～8日（日） 午前9時～午後3時	1階多目的室
長浦公民館	11月7日（土）～8日（日） 午前9時～午後4時	多目的ホール
根形公民館	10月30日（金）～11月1日（日） 午前10時～午後4時	多目的ホール
平岡公民館	10月30日（金）～11月1日（日） 午前9時～午後4時	2階研修室

報告（２）成年年齢引下げ後（令和5年以降）の成人式について

次の会議において、成人式の対象年齢について袖ヶ浦市では「20歳」とする方針としました。

令和2年9月23日 教育委員会定例会

令和2年9月23日 総合教育会議

総合教育会議とは

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、市長と教育委員会が十分な意思疎通、相互連携を図り、地域の教育課題やあるべき姿を共有して、より一層民意を反映した教育行政を推進していくための協議・調整を行います。

構成員は市長及び教育委員会（教育長及び教育委員）となっています。